

先週は、個人面談にオンライン授業接続テストと大変お世話になりました。個人面談では、短時間ではありましたが、それぞれのご家庭とお話させていただくことができ、今後の学級指導のヒントとなる点をたくさん伺うことができました。また土曜日の接続テストでは、子どもたちが好きなことや興味を持った話題になると、目をキラキラさせながら発表をしたり、積極的に質問をしたりすることを改めて実感いたしました。予定していた時間より大幅に延びてしまいご迷惑をおかけいたしました。実際にオンライン授業を行う際に起こりうるトラブルを確認することもできましたので、しっかりと今後に活かしていきたいと思います。

第1クォータープロジェクト~Nature Map~

月曜日より、第1クォーターのプロジェクトの授業を始めました。学校周辺の生き物をまとめるデジタル Nature Map を作成します。先々週、理科の授業で敷地内の自然を散策した際は、観察方法についてあえて下調べをせず、曖昧な形でスタートし、先週 Keynote にまとめ、共有しました。そうすると、植物の名前が分からなかったり、遠くから撮影しているため植物の特徴が分かりにくかったり、課題が色々とおあがりしてきました。課題としては、「観察方法」「観察場所」「回り方」があがり、それぞれを書籍で調べました。また社会の時間には、Google Earth で学校周辺を衛星写真やストリートビューで確認し、観察できそうな場所を探し始めました。プロジェクトは、教員側で課題提供は行いますが、課題解決に向けては様々な教科で習得する知識や技能を活かしながら、試行錯誤を繰り返していく「活用型」の授業です。今回の単元では、理科と社会の知識や技能、また情報の時間で習得する技能等を教科横断的に組み合わせて実施していきます。6月中旬まで進めて参りますので、今後も随時ご報告いたします。

第1クォーター パフォーマンス課題

作品 デジタル Nature Map

目的 ①学校周辺の自然がどうなっているか分からない
②自然豊かなSOLANのみ力を伝える

計画の流れ 話し合い、しこうさくご、iPadの使い方
自然の写真をとる、地図を作る、生き物の名前、
場所のとくちょう、Q&A



課題提供を受け、作品・目的・計画の流れの3点について、子どもたちが話し合っまとめました。

敷地内で見つけた生き物まとめ(左)と Google Earthでの学校周辺調べ(右)ポイントさえ教えれば、後は自分たちでどんどん進めていきます。

書写 ~三~

3年生よりスタートする書写の授業を行いました。書道家の鬼頭先生に、道具の名称や役割、セットの仕方や筆の持ち方から細かく教えてもらいました。直線や曲線、丸を書くところからスタートし、今回は「三」を書きました。清書は学校に飾りますが、自信作はお家にも持ち帰ってもらいました。私自身は、小学校5年生アメリカから帰国し、周りですでに慣れた環境で進める中、5年生で初めて書写の時間を体験し、難しさや慣れない筆使いから嫌いになったのを今でもよく覚えています。それと比べると、どの子も何度も書き直しては先生にアドバイスをもらい、それを活かして楽しみながら何度も積極的に取り組む姿を見て、とても嬉しくなりました。これからどんな字を書いていくのが、今後がとても楽しみです。



国語 ~ローマ字~

国語の時間に、iPad 用のキーボードを配付し、ローマ字の学習をスタートしました。iPad ではかな入力や音声入力も可能ですが、現時点では将来的なことを考えるとローマ字の習得が必要であると考えています。ただ、英語のフォニックス（文字と音の関係性）を習得中である子が多いため、ローマ字を暗記させるのではなく、ローマ字表を使って使い慣れていく形で習得しています。まだ不慣れではありますが、どの子もコツコツと努力する姿とても頼もしいです。今後も iPad に文字を打ち込む際はキーボードを使って進めて参ります。



活用するのが好きになっている思考ツール

朝の 15 分で週 2 回行っている「考える技」や国語の時間で思考ツールの使い、これまで「比較・分類・構造化する技」を習得してきました。経験した思考ツールでいうと「ベン図」「イメージマップ」「ピラミッドチャート」「Y チャート」「X チャート」の 5 つになります。思考ツールを使うと考えが書きやすかったり、整理して書いたりすることができるため、他の授業中でも何かを比較する話題になると、「ベン図を使ったら？」と提案を受けたり、イメージマップで自由に考えを膨らませたりすることが楽しいようです。たった 3 週間で習得し始めたスキルを自ら活用しようとする姿を見ていて、子どもたちがこれからどう成長していくのかとてもワクワクします。



算数の時間に「わり算」についてイメージマップを書きました。「むずかしい」と書く子が何人かいたので、ここから子どもたちの持っているイメージを確認することができました。



3 年 1 組や SOLAN での 3 週間の生活を、ピラミッドチャート使って振り返りました。毎日一緒にいる分、揉めることももちろんありましたが、楽しい・嬉しいという言葉がたくさん見られ、子どもたちの気持ちを再確認することができました。